



カール・チェリウス

1908年

コーブレンツ（ドイツ）生

コーブレンツ音楽学校卒

ケルン国立音楽学校卒

（アーベントロウト教授に指揮法を師事）

1933年—1944年

「コーブレンツ」「プレスラウ・ガブロンツ」の各歌劇場指揮者

1946年

パリ・オペラ・コミックの客演指揮者として西ドイツ各地でオペラを上演

1947年

コンスタンツ歌劇場客演指揮者

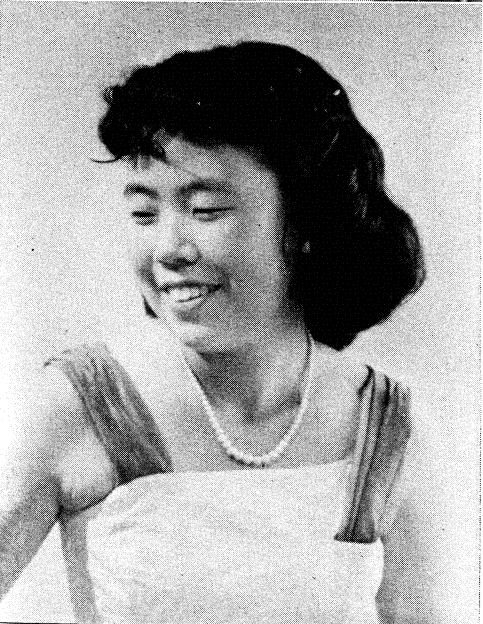
1948年～1955年

ハイデルベルグ・グラーツ（オーストリア）

マンハイムの各歌劇場指揮者

1955年

京都市交響楽団編成と同時に常任指揮者として就任京都市立音楽短期大学講師と兼任。



中島 皇 恵

1940年3月 京都に生まれる。5才から母につきピアノを学ぶ

1948年 第1回リサイタル

1950年 第2回リサイタル

1950年より東京にて、レオニード・クロイツァー教授に師事、同教授死後、園田高弘氏に師事

1954年 第3回リサイタル

1954年11月～1955年4月、6夜にわたりショパン全曲連続リサイタル

1955年よりハンス・カン教授に師事

1957年 東京にてリサイタル

1958年1月 京響特別演奏会にてリストピアノ協奏曲第2番を演奏、ひきつゞき神戸国際会館にて労音のため全録演奏

1958年9月 日比谷公会堂に於けるチェリウス氏指揮の東京フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会にリストの第2番を演奏。

1959年2月 横浜労音のため東京フィルハーモニー交響楽団とリスト・ピアノ協奏曲第1番を演奏

1959年3月 京都市交響楽団定期にラフマニノフのピアノ協奏曲第3番を演奏現在京響の客員としてハーブシュードを担当